

# 東日本ユニオン大宮 ラ・マヒストラル

JR東日本労働組合  
大宮地方本部  
発行責任者:渡辺 純  
2021年3月16日 No.33

## 地本全体対話集会開催!

大宮地本は3月11日、本部会議室において地本全体対話集会を開催しました。

### 《渡辺執行委員長あいさつ(要旨)》

今年度は赤字であるが会社の支払い能力はある。こういう厳しい時こそ他労組との共闘が必要である。大宮地本の組合員は「定期昇給が無い」あくまでもベースアップを勝ち取ることにこだわりたいと述べました。

### 《全体討論(要旨)》

2021春闘の取り組みの3本柱の意思統一を行い、大宮地本の課題として取り組んでいる委託駅でのコートの貸与に関する問題と男女兼用で使用している寢室の問題を中心とする業務問題について活発な討論を行いました。そして、職場で2021春闘の取り組みを通じ、組織強化・拡大に向けて個々実践する事を確認しました。

### 《アンケートに寄せられた声》

- ◆エルダー社員として出向会社で働いていますが、本体が2021年度は黒字にすると言っている影響が賃金含めて下請け会社にそれ以上に出てくるのではないかと。
- ◆職場に運転士用の仮眠用ソファが設置された。無用の長物になるのではないかと?本当に今必要な物なのか。



中央本部に檄布を送る!

**赤字なのに本当に今必要なものなのか?  
賃金でコストコントロールせず、社員にも投資を求めろ!**

